

12月定例議会

行政報告(1)

平成27年12月定例議会は、12月8日に開会、24日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、15日と16日には一般質問が行われました。17日からは、各常任委員会に付託された議案を審議し、24日の最終日に採決が行われました。

総務部関係

■総務課
平成27年度職員採用試験は、大学卒一般行政6人、高校卒一般行政6人、消防吏員1人を合格者としてそれぞれ告示しました。保育士は、11月15日に採用試験を行い、11人が受験しました。

秋田大学「地(知)の拠点整備事業ミニフォーラム2015 in 北秋田」を、秋田大学と市の共催により、10月30日に阿仁ふるさと文化センターで開催しました。市内外より約120人が出席し、阿仁鉱山に関する記念講演や事業報告を通して、阿仁文化の現代への活用について意見交換を行いました。

人権啓発活動事業は、11月13日に鷹巣中学校で「子ども人権デーの集い」を開催し、大館・北秋田・鹿角地区の各小中学生から応募された人



▲小中学生や教職員、保護者など約350人が参加した「子ども人権デーの集い」

権標語・作文の優秀賞の表彰及び発表と、記念講演を通して人権尊重への理解を深めました。

9月25日に鷹巣阿仁スタンド会と「災害時の協力に関する協定」を、また、11月18日には東京都国立市と「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。

■総合政策課
生活バス路線明利又線の廃止に伴

い、10月1日より代替交通手段としてデマンド型(予約型)乗合タクシーの運行を開始しました。また、9月30日まで実証運行期間としていた市民病院南線は、利用者の意見を運行時間や便数に反映させたうえで10月1日から本格運行を始めました。

平成27年国勢調査は、9月20日締切りのインターネットでの回答を皮切りに、調査員による調査票等の配布と回収、指導員による審査を終え、現在、調査票の内容確認作業を行っています。

第2次北秋田市総合計画策定審議会は、9月30日の第4回審議会をもって付託された諮問の審議を終え、10月13日に市長に答申しました。

北秋田市総合戦略会議は、10月5日に最終の会議を終え、その後、いただいた多くの意見を踏まえ、10月末に「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「北秋田市人口ビジョン」を策定しました。

市が実施する事務事業を外部委員が評価する行政評価委員会は、今年度対象とした10事務事業の評価を終え、11月26日に市長へ評価結果報告書を出しました。

■内陸線再生支援室

第14回あきた南北ジュニア強化サッカー大会が、9月13日に鷹巣陸上競技場で開催され、県南4チーム



▲約220人の選手が参加し交流を深めた、あきた南北ジュニア強化サッカー大会

「アフター国民文化祭事業」として、11月1日に「根子フットパス」を実施しました。根子集落の散策や根子番楽観賞などを行い参加者に大変好評でした。

財務部関係

■財政課
平成27年8月12日から11月6日までの工事等発注状況(500万円以上)は28件、契約額は7億9888万9千円です。

市民生活部関係

■生活課

全市一斉秋のクリーンアップは、10月18日早朝に実施され、地域の皆さんの協力で環境美化が図られました。また、北秋田地域不法投棄一掃地域協議会による「美しいふるさと北秋田クリーンアップ事業」が、10月21日に実施され、市道大野岱線沿線において、廃タイヤや家電製品などを回収し、環境美化に努めました。

全国各地域安全運動が、10月11日から20日まで実施されました。運動期間に先駆け、10月9日に鷹巣体育館で全国各地域安全運動出発式が行われ、防犯指導隊や防犯協会員による一斉パトロールを実施したほか、期間中にはキャンペーンや研修会等の防犯活動が行われました。



▲一日警察署長を務めた秋田北鷹高校スキー部員

秋の全国交通安全運動を、9月21日から30日まで実施しました。運動期間に先駆け、9月18日に市役所本庁舎前と森吉庁舎前で総決起集会と交通パレードを行ったほか、9月25日には街頭キャンペーンを実施し、交通事故の防止を呼びかけました。

健康福祉部関係

■福祉課

臨時福祉給付金は、10月末現在、7617人に対し4570万2千円を、また、子育て世帯臨時特例給付金は、2834人に対し850万2千円を支給しました。

自立相談支援事業「北秋田くらし相談センター」への相談件数は、10月末現在104件です。10月からは、新たに家計相談支援事業を開始し、市民からの家計に関する相談にも専門的に対応しています。

■高齢福祉課

敬老式は、9月8日から19日まで



▲9月19日に中央公民館で行われた、鷹巣地区の敬老式

市内各10か所で開催し、施設入所者を除く対象者7917人のうち2031人(25.7%)が参加しました。

福祉の雪事業は、10月から申請受付及び事業者の登録を行っています。

介護サービス事業所整備計画の公募をしたところ、認知症対応型共同生活介護事業所(認知症グループホーム・18人)には5法人から、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム・95人)には4法人から申請があり、高齢者福祉・介護保険事業運営委員

会での審査選考の答申を受け、それぞれ運営予定事業者を選定しました。介護予防に関する知識や技術を学び支援する「介護予防ボランティア養成講座」には、23人の申し込みがあり、全4回の受講を経て、地域で活動するボランティアとして登録いただきました。

9月からげんきワールドで、地域包括支援センター職員による「移動相談日」を設け、介護や健康に関する相談や支援に応じています。

■医療健康課

健康増進事業は、10月2日に今年度2回目となる市民ウォークを阿仁マタギ駅周辺において実施し、39人が参加しました。

食育推進事業は、食生活改善推進員及び母子保健推進員の協力のもと、10月30日にお米マイスターによる「ごはんの美味しさ、素晴らしさ」をテーマにした講演会を実施し、123人が参加しました。また、講演に先立ち、虫歯のない5歳児の表彰と75歳以上の良い歯の認定式を行いました。

■診療所

8月から10月までの市立3診療所の外来患者数は次のとおりです。阿仁診療所は、内科2424人で前年同期比137人の増、外科2825人で同166人の減、歯科950人で同28人の増です。合川診療所は2859人で、前年同期比106人の減です。米内沢診療所は、内科3876人で前年同期比32人の減、小児科429人で同138人の増、整形外科932人で同115人の減、脳血管外科242人で同21人の減、心臓血管外科36人で同45人の減です。